

令和6(2024)年度 第1回みよし市教育振興計画
—みよし教育プラン—

「体系別全施策」の進捗状況とR8年度に向けての見通し

令和6(2024)年6月12日現在
みよし市教育委員会

緑色＝未達成or必要なため継続
黄色＝削除or目標等の内容見直し
赤文字が主な変更点・見直し内容

「体系別全施策」の進捗状況と次年度の見通し

I 次代を担う子どもをみんなで大切に育てる

◆ 「みんなで育てるみよしっ子」を共有し、全ての大人で子どもたちを育てる

「みんなで育てるみよしっ子」の充実と周知啓発

作戦Plus

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
1	「親子で取り組む実践目標」の設定と周知啓発パンフレットの作成・配布	年度初めに幼保小中で保護者へ配布 (SNS等の配付方法も検討)	令和4年度中にパンフレットを作成し、令和5年度当初に配付予定	➡	リーフレットを作成し、4月に小中学校の保護者、2月の入学説明会に年長園児を対象に配付した。	目標見直し	リーフレットを就学時健診に年長園児を対象に説明・配付予定	学校教育課 (学校担当)
2	みよし市家庭教育指針への位置付け	市民への周知	—	➡	—	内容見直し	—	学校教育課 (庶務担当)
3	「家庭教育だより」を通じての市民への広報	年1回掲載	「家庭教育だより」を通じての市民への広報については検討中である。	➡	「家庭教育だより」を通じての市民への広報については検討中である。	継続	「家庭教育だより」を通じての市民への広報については検討中である。	学校教育課 (庶務担当)
4	「みんなで育てるみよしっ子」を活用し、幼保小中それぞれの取組について情報交換	年3回実施	幼保小中交流会を北、南地区に分け、各地区年間3回開催し、情報交換を行った。	➡	幼保小中交流会を北、南地区に分け、各地区年間3回開催し、情報交換を行った。	継続	幼保小中交流会を北、南地区で年間3回開催し、情報交換を行う。スタートカリキュラムの作成において幼保小で連携する。	学校教育課 (学校担当)

1.子育て世帯を支援する

(1)安心して子育てのできる環境づくり

ア 子育て総合支援センターでの交流・相談活動の推進

作戦①

5	総合相談窓口の設置	1 場所	1 場所	➡	1 場所	継続 (内容見直し)	1 場所	保育課
6	子育てふれあい広場の設置	2 場所	2 場所	➡	2 場所	継続 (内容見直し)	2 場所	保育課
7	ファミリーサポートセンターの設置	1 場所	1 場所	➡	1 場所	継続 (内容見直し)	1 場所	保育課

イ 子育て支援センターでの親子のふれあい、仲間づくり支援

8	親子ふれあいルームの開催	月1回	月1回	➡	月1回	継続 (内容見直し)	月1回	保育課
9	育児講座の開催	年23回	年26回開催（新型コロナウイルス感染症拡大防止により1回中止）	➡	年26回開催	継続 (内容見直し)	年26回開催	保育課

ウ 児童発達支援事業所「よつば」での発達支援の推進

10	「よつば」での発達支援（児童発達支援センターの建設）	定員18人	定員18人	➡	定員20人	内容の見直し	定員20人	保育課
----	----------------------------	-------	-------	---	-------	--------	-------	-----

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
11	就学後の学校生活における支援	小学校・教育センター等との連携	小学校・教育センター等と連携して対応した。	➡	小学校・教育センター等と連携して対応した。	継続（内容見直し）	小学校・教育センター等と連携して対応する。	保育課

エ 児童虐待の防止

12	教育委員会との連携	定期情報交換会議の実施	定期情報交換会議を実施した。	➡	定期情報交換会議を実施した。	継続	定期情報交換会議を実施	こども相談課
13	子ども相談窓口での相談活動	実施	こども相談電話、虐待相談、家庭相談、子育て相談の実施	➡	こども相談電話、虐待相談、家庭相談、子育て相談の実施	継続	こども相談電話、虐待相談、家庭相談、子育て相談の実施	こども相談課
14	こんにちは赤ちゃん訪問事業	全戸訪問	480件の全戸を訪問した。	➡	464件の全戸を訪問した。	継続	全戸訪問	こども相談課
15	子ども家庭総合支援拠点（こども家庭センター）の設置	1か所	1か所設置	➡	1か所設置	内容の見直し	こども家庭センターの設置	こども相談課

オ 奨学金や授業料軽減などの財政的支援の拡充

16	就学援助費の支給	実態を踏まえつつ、適正な認定基準の設定及び支給	平成30年度に設定した認定基準を継続し、新入学児童生徒学用品費の入学前支給を行った。	➡	保護者の負担軽減のため、認定期間を変更する認定基準の変更を行った。また、新入学児童生徒学用品費の入学前支給を継続した。	継続	令和5年度に設定した認定基準に基づき、適切な審査及び支給を行う。また、新入学児童生徒学用品費の入学前支給の継続する。	学校教育課（学校担当）
17	奨学金の支給	奨学生申請40件	奨学生21名に対し、認定・支給	➡	奨学生43名に対し、認定・支給	達成済⇒見直し	奨学生60名に対し、認定・支給	学校教育課（庶務担当）
18	第3子保育料無料化（3歳未満児）	実施	実施	➡	実施	継続	実施	保育課
19	幼児教育・保育無償化	実施	実施	➡	実施	継続	実施	保育課
20	私立高等学校等在籍者を対象とした授業料補助	対象者全ての申請	補助金申請 465件（うち、交付決定447件、不交付決定18件）	➡	補助金申請 440件（うち、交付決定414件、不交付決定26件）	継続	補助金申請 500件	学校教育課（庶務担当）

カ 保育環境の整備

21	なかよし保育園民間移管	令和4年民間移管	令和4年民間移管	➡	-	内容の見直し	-	保育課
22	小規模保育所開所（2園）	令和3年開所	-	➡	-	内容の見直し	-	保育課

キ 幼児教育を受けられる環境の整備

23	私立幼稚園の振興	補助金の交付	補助金の交付	➡	補助金を交付した。	継続	補助金の交付	保育課
24	私立幼稚園と保育園の交流事業の実施	合同観劇会の開催	合同観劇会の開催	➡	合同観劇会を開催した。（R5.10月）	継続	合同観劇会の開催	保育課

(2)仕事と子育ての両立の支援

ア 放課後児童クラブによる子育て支援の拡充

作戦②

25	受入れ対象学年の拡大	小学校1～6年生	小学校1～6年生	➡	小学校1～6年生	継続	小学校1～6年生	学校教育課（庶務担当）
26	開所時間の延長	放課後から午後7時まで	放課後から午後7時まで	➡	放課後から午後7時まで	継続	放課後から午後7時まで	学校教育課（庶務担当）
27	祝日開所クラブの拡大	8クラブ	8クラブ	➡	8クラブ	継続	8クラブ	学校教育課（庶務担当）

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
イ ファミリーサポートセンターでの、市民の相互扶助の推進								
28	病児・病後児預かり	援助会員宅・依頼会員宅又は専用施設	援助会員宅・依頼会員宅又は専用施設での預かりに加え、みよし市民病院にて病児病後児保育を開始した。	➡	援助会員宅・依頼会員宅又は専用施設での預かりに加え、みよし市民病院にて病児病後児保育を実施した。	継続	援助会員宅・依頼会員宅又は専用施設での預かりに加え、みよし市民病院にて病児病後児保育を実施する。	保育課
29	ファミリーサポートセンター事業	実施	実施	➡	実施した	継続	実施	保育課
ウ 小学校自主登校教室による子育て家庭の支援								
30	緊急事態等による臨時休業時に小学校で自主登校教室を開催	小学校の臨時休業時に自主登校教室を開催	市内小中学校で臨時休業を実施した学校はなく、自主登校教室は開催せず。	➡	市内小中学校で臨時休業を実施した学校はなく、自主登校教室は開催せず。	内容の見直し	コロナが5類に移行となったため、この施策は廃止でよい。	学校教育課 (学校担当)
(3)家庭教育に対する支援								
ア 家庭の教育力向上のための啓発活動の推進								作戦③
31	「家庭教育だより はぐぐみ」の発行	隔月発行	「家庭教育だより はぐぐみ」を隔月に発行した。	➡	「家庭教育だより はぐぐみ」を隔月に発行した。	継続	「家庭教育だより はぐぐみ」の隔月発行	学校教育課 (庶務担当)
32	親子ガイドブックの作成・配布	親子ガイドブックの配布	親子ガイドブックに掲載する内容を検討した。	➡	親子ガイドブックに掲載する内容を検討した。	継続	ICTを活用した家庭教育に関する情報の発信方法を検討する。	学校教育課 (庶務担当)
イ 困難さを抱える家庭に対する個別支援の充実								作戦④
33	みよし市教育センターに相談窓口を一元化	窓口で相談内容に適したカウンセラー等につなぐ	リーフレットを配布した。相談窓口の案内チラシも配布した	➡	相談窓口の電話、メールアドレスをみよし市教育センターに一元化したリーフレットを配布した。	継続	リーフレットを入学説明会で配布する。ハートケアサポーターと専門相談員、SC等との連携を強化する。	学校教育課 (学校担当)
34	家庭教育支援に関する職員の配置	家庭相談員の配置2名	家庭相談員の配置2名	➡	家庭相談員の配置3名	継続	家庭相談員の配置が周知されている？周知が必要。	学校教育課 (学校担当) こども相談課
ウ 家庭教育に関する学習機会の充実								
35	家庭教育学級の拡充	ヒアリングを経て、方法・内容の見直し	7小学校での実施	➡	7小学校で実施。方法・内容を検討した。	内容の見直し	方法・内容を検討する。	学校教育課 (庶務担当)
36	思春期子育て講座の拡充	ヒアリングを経て、方法・内容の見直し	全中学校での実施	➡	全中学校での実施	継続	全中学校での実施	学校教育課 (庶務担当)
エ ふれあいトライアングル事業の推進								
37	ふれあいトライアングル事業補助金の交付	8小学校区で実施	8小学校区で実施	➡	8小学校区で実施	継続	8小学校区で実施	学校教育課 (学校担当)
38	小学校区家庭教育推進協議会の常設設置	8小学校区に設置	8小学校区に設置	➡	8小学校区に設置	継続	8小学校区に設置	学校教育課 (庶務担当)

2.仲間と進んで学ぶ子どもを育てる

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
----	--------	----------	------	--	------	-------------	--------------	--

(1)確かな学力の育成

ア 主体的・対話的で深い学びを実現するための、教員の資質向上への取組

作戦⑤

39	教員研修事業	子どもへのアンケートによる成果の検証・改善	授業参観を通して、プログラミン的思考に基づいた授業づくりについて、協議を行った。	➡	キャリアに応じた教職員研修を実施した。	継続	教育講演会を実施し、教員の資質向上を図る。また、キャリアに応じた教職員研修を実施する。	学校教育課 (学校担当)
40	授業・教科アドバイザー配置事業	9人	授業アドバイザー4名、教科アドバイザー4名を配置	➡	授業アドバイザー4名、教科アドバイザー4名を配置し、実施できた。	継続	授業アドバイザー4名、教科アドバイザー4名を配置する。	学校教育課 (学校担当)
41	教育研究論文募集・表彰事業	24人	応募方法を、研修を受けた次の年に論文作成・応募に変更したため、応募者がいなかった。	➡	17人の応募があり、審査を実施した。	継続	市の論文へ20人の応募。 あいち教育賞への応募。	学校教育課 (学校担当)
42	研究委嘱校研究発表事業	研究発表校2校	毎年1校ずつ研究発表校の委嘱を行う。令和4年度は、三好丘中学校と黒笹小学校に研究委嘱。	➡	北部小学校の研究発表会を通して、授業づくりを学ぶ機会となった。また、黒笹小学校に研究を委嘱した。	継続	黒笹小学校に研究2年目の委嘱をする。	学校教育課 (学校担当)
43	教科領域等指導訪問・学校訪問事業	各校1回	継続して、各校1回ずつ学校訪問を行った。	➡	学校訪問の内容を変えて、各校1回ずつ学校訪問を行った。また、教科領域等指導員訪問は、各校1回以上訪問を行った。	目標見直し	R5の形式を継続して、各校1回ずつ学校訪問を行う。また、教科領域等指導員訪問は、各校2回以上の訪問を行う。	学校教育課 (学校担当)
44	教科研究等委託事業	2年研究で毎年2校に委嘱	毎年1校ずつ研究発表校の委嘱を行う。令和4年度は、三好丘中学校と黒笹小学校に研究委嘱。	➡	研究委嘱期間を3年にし、より充実した研究となるようにした。今年度は、新規で黒笹小学校、継続で北部小学校に委嘱した。	目標見直し	黒笹小学校に研究2年目の委嘱をする。また、教育講演会を開催し、教職員の資質向上を図る。	学校教育課 (学校担当)
45	他校の現職教育研修会へ参加できる研修システムの推進	研修会日程の校務支援システムへの掲示	研修日程を周知し、中学校区を中心に参加を募った。	➡	研修日程を周知し、中学校区を中心に参加を募った。	継続	研修日程を周知し、中学校区を中心に参加を募る。	学校教育課 (学校担当)
46	さまざまな教育情報の一元化	校務支援システムへの集約	各校で実践された指導案のデータを共有するとともに、活用できるように周知し、実践を蓄積した。	➡	各校で実践した指導案のデータを共有するとともに、活用できるように周知し、実践を蓄積した。	継続	各校で実践した指導案のデータを共有するとともに、活用できるように周知し、実践を蓄積する。	学校教育課 (学校担当)

イ 学力向上に向けた取組の推進

47	学校教育検証サイクルの構築	検証サイクルに沿った教育向上施策実施	対策案を実践・評価・改善し、授業改善を図った。	➡	対策案を実践・評価・改善し、授業改善に向けて、市全体でできることと各校の工夫について共有を図った。	継続	対策案を実践・評価・改善し、授業改善に向けて、市全体でできることと各校の工夫について共有を図る。	学校教育課 (学校担当)
48	学習指導要領に基づく教材整備	文科省策定の教材整備指針に基づく整備	学校ごとに整備した。	➡	学校ごとに整備した。	目標見直し	学校ごとにさらに充実させるために必要な整備について検討する。	学校教育課 (学校担当)

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
49	市学力向上検討会議を柱とした学習指導改善	全国学調の結果を踏まえた指導改善方法の提案	全国学調の結果を分析し、指導方法の改善の視点を作成し、市内各校で共有した。	➡	全国学調の結果を分析し、指導方法の改善の視点を作成し、市内各校で共有した。	継続	全国学調の結果を分析し、指導方法の改善の視点を作成し、市内各校で共有する。	学校教育課（学校担当）

ウ 確かな学力の育成を支える人材の再編成・拡充

50	確かな学力の育成を支える人材の適正配置	国費補助等を活用しながら、教員の補助を担う職員を配置	各校の実情に応じて、職員を配置した。	➡	各校の実情に応じて、職員を配置した。	継続	各校の実情に応じて、職員を配置する。	学校教育課（学校担当）
51	緊急時における子どもたちの学びを保障するための学習指導員の配置	臨時休業後に配置	臨時休業はなく、配置は行わなかった。	➡	臨時休業はなく、配置は行わなかった。	内容見直し	臨時休業が実施された場合、配置を検討	学校教育課（学校担当）

エ 学力定着に課題のある児童生徒への支援

52	長期休業を利用した、学力定着に課題のある子どもへの支援	各校での実施内容の充実	各校の実情に応じて実施した。	➡	各校の実情に応じてICT機器も活用しながら、実施内容の充実を図った。	継続	学びを保障する意味でも、ICT機器を積極的に活用した方法を情報共有し、実施内容の充実を図る。	学校教育課（学校担当）
53	中学生・高校生への学習支援体制の充実	みよし未来塾 夏休み12日、 冬休み4日実施	みよし未来塾 夏休み12日、 冬休み3日実施	➡	みよし未来塾 夏休み12日、 冬休み3日実施	目標見直し	みよし未来塾 夏休み12日、 冬休み3日実施	学校教育課（庶務担当）

(2) 新たな教育の推進

ア 授業におけるICT活用の推進

作戦⑥－1

54	情報教育対応研修	受講教員90%以上	研修内容の充実を図り、若手教員を含む各校2名の受講とした。	➡	より多くの教員が参加でき、クラウド上での共同編集を体験してもらうようオンラインで実施した。	継続	より多くの教員が参加できるようオンラインで実施するとともに、事例に基づいた訓練実習も検討。	学校教育課（学校担当）
55	ICTを活用した授業の実施	学校、家庭、教育センター間での遠隔授業、遠隔通信実施	各校で学習用タブレットの授業での活用方法を工夫した授業を実施した。	➡	各校で学習用タブレットの授業での活用方法を工夫し、実践の周知を図った。	継続	全ての児童生徒の学びを保障し、個別支援につながる学習用タブレットの活用方法についての実践を図る。	学校教育課（学校担当）
56	教育研究員によるICT活用事例の作成	5年間で80事例以上の実践事例をまとめ、活用する	情報推進化チームの継続と年間38事例程度の実践指導案集を作成した。	➡	12事例の実践指導案集を作成し、4年間で119事例を年間指導計画に位置づけた。	継続	事例集や年間指導計画を市内共有プラットフォームに掲載し、各校で活用できる環境を整備する。	学校教育課（学校担当）
57	情報モラル教育と情報リテラシー教育の推進（デジタルシティズンシップ）	各校で保護者参加型として実施	各校で実施学年を検討し、実情に合わせて実施した。	➡	デジタル・シティズンシップ教育の視点を入れた指導案を作成し、教育研究員が各校で実践した。	91との重なり？	ICT支援員が中心にデジタル・シティズンシップ教育の授業を提案し、授業参観等で各校で実践する。	学校教育課（学校担当）
58	個別最適な学びの実現	自宅学習でのタブレット活用	学習用タブレットを活用し、個に応じた学びを展開できるような授業を実施した。	➡	モバイルルーターを各校7台配備し、自宅学習等、個に応じた学びを展開した。	継続	持ち帰り時に活用できる課題や環境整備に努め、学習用タブレットを活用した個に応じた学びを展開する。	学校教育課（学校担当）

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
----	--------	----------	------	--	------	-------------	--------------	--

イ 新たな学びを支えるICT教育環境整備の推進

作戦⑥－2

59	学校教育情報化推進計画の推進	新たな計画の策定	計画を見直し、改訂を進める準備を行った。	➡	計画を見直し、令和6年度秋以降の更新に向けて準備を行った。	継続	県の方針に基づき、計画を見直し、令和7年度からの施行に向けて準備を行う。	学校教育課 (学校担当)
60	一人一台タブレット使用環境の整備と充実	持続可能な方法での更新	マニュアルを改定した。	➡	安定的な稼働のため、適切に修繕を行い、次回端末更新に向けて情報収集を行った。	継続	安定的な稼働のため、適切に修繕を行い、次回端末更新に向けて情報収集を行う。	学校教育課 (庶務担当)
61	指導者用タブレット使用環境の整備と充実	持続可能な方法での更新	指導者タブレットの本務者（校長等除く）分を導入した。	➡	安定的な稼働のため、適切に修繕を行い、次回端末更新に向けて情報収集を行った。	継続	安定的な稼働のため、適切に修繕を行い、次回端末更新に向けて情報収集を行う。	学校教育課 (庶務担当)
62	デジタル教材の整備	全学年・全教科を整備	各校で導入したデジタル教材を活用した。	➡	各校で導入したデジタル教材を活用した。	継続	算数・数学の学習者用デジタル教科書の整備とその成果についての検証を行う。	学校教育課 (学校担当)
63	情報教育アドバイザーの配置	3人	情報教育アドバイザーの活用を推進した。	➡	情報教育アドバイザーの活用を推進した。	継続	情報教育アドバイザー1名の勤務内容の拡大を行う。	学校教育課 (学校担当)
64	ICT支援員の配置拡大	4校に1人	ICT支援員の活用を図った。	➡	3校に1人配置し、ICT支援員の活用を図った。	継続	3校に1人配置し、より各校の実業に合った支援計画を立てる。	学校教育課 (学校担当)
65	遠隔授業に必要な機器の整備	各校で遠隔授業の実施	利活用の促進のため、校務事務関係でteamsを利用した連絡を開始した。	➡	学級閉鎖等が起きた学級においては、一部の学級でTeamsを活用して、課題を出す等、学びを止めない実践を行った。	継続	予備機を使って配信する方法をアーカイブ動画で各校に周知し、学級閉鎖等が起きた場合でも、遠隔授業が行えるようにする。	学校教育課 (学校担当)
66	教育センターのICT環境整備	情報教育の研究拠点化	学びの森の無線LANを活用した研修会を実施した。	➡	学びの森の無線LANを活用したハイブリッドな研修会を実施した。	内容見直し	学びの森の無線LANを活用したハイブリッドな研修会を実施。	学校教育課 (学校担当)
67	児童館及び児童館機能を有する集会所への無線LAN化による地域における学習拠点の創設	無線LAN化の完了	地域の無線LAN環境の調査と設置計画の検討した。	➡	地域の無線LAN環境の調査と設置計画について検討した。	見直し	児童館や集会所に無線LANを整備する必要があるか、児童クラブはどうか、検討すべきでは？	学校教育課 (学校担当) 協働推進課
68	家庭でオンライン学習に取り組むためのインターネット環境支援体制整備	緊急時にWi-Fiルーターの貸出しを実施	学校に校外学習等に活用するためのWi-Fiルーターの貸し出しを実施した。	➡	学校に校外学習等に活用するためのWi-Fiルーターを7台配備。中学校区で貸出。	継続（内容見直し）	環境は整備されたので、カットでよいのでは？	学校教育課 (学校担当)

ウ ALT・小学校外国語対応非常勤講師による外国語指導の充実

作戦⑦

69	みよしイングリッシュキャンプの実施	対象学年と参加者の拡大	対面でのみよしイングリッシュキャンプを実施した。	➡	対象学年を4年生からとして、対面で実施した。	継続	対象学年を3年生からとして、参加者の拡大	学校教育課 (学校担当)
----	-------------------	-------------	--------------------------	---	------------------------	----	----------------------	-----------------

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
70	イングリッシュルームの設置	全小中学校	中学校2校 小学校1校	➡	各学級でICTカートを活用して実施	一人1台タブレット、通常教室のICTカートの導入により、見直しが必要	各学級でICTカートを活用して実施予定のため、イングリッシュルームは活用なし	学校教育課 (学校担当)
71	小学校中学年における外国語活動の研究・実践の支援	小学校中学年で研修の実施	小学校で研修を実施した。	➡	小学校で研修を実施した。	継続	小学校で研修を実施	学校教育課 (学校担当)
72	ALT・小学校外国語対応非常勤講師の配置	ALT・非常勤講師の授業 小100% 中25%	ALT・非常勤講師の授業 小100%中25%で配置し、実施した。	➡	ALT・非常勤講師の授業 小100%中25%で配置し、実施した。	達成済⇒見直し	ALTの授業 小100%中30%で配置	学校教育課 (学校担当)
73	小学校英語専科教員の配置拡大	全小学校に1名	市内に1名配置した。	➡	市内に1名配置した。	英語専科の非常勤講師をカットしたため、見直しが必要	英語専科に限らず、学校の実情に合わせた教科専科を配置。	学校教育課 (学校担当)
74	小中接続による英語教育の充実に向けた授業公開・協議会等、小・中学校合同の教員研修の実施	中学校区ごとに年3回の研修（研修の精選）	市内小中合同で夏季休業中に1回、研修を行った。	➡	市内小中合同で夏季休業中に1回、研修を行った。	目標見直し	市内小中合同で研修を夏季休業中に1回実施	学校教育課 (学校担当)

エ 企業・高等教育機関（愛知教育大学・東海学園大学）との連携による、未来につながる教育の推進

75	外部講師派遣事業	各校年6回派遣（回数が適当か？）	各校年2回ずつ、派遣した。	➡	各校年2回ずつ、派遣した。	目標見直し	各校年2回ずつ、派遣する。	学校教育課 (学校担当)
76	少年・少女発明クラブ等活動助成	活動に対する補助	中止	➡	中止	内容見直し	活動再開予定 本年度は補助がない。	学校教育課 (学校担当)

オ 優れた才能や個性を伸ばす教育の推進

77	教育委員会褒賞・学校賞の継続	教育委員会及び表彰対象者の拡大	賞状の対象となる大会等は公的機関が実施するものに限られていたが、この制限を撤廃した。	➡	教育委員会褒賞・学校賞を授与予定。	継続	教育委員会褒賞・学校賞を授与する。（年度末）	学校教育課 (庶務担当)
78	優れた才能を伸ばす各種取組への参加	参加校・参加する取組の拡大	科学の甲子園ジュニアに市内中学校3校が参加した。	➡	科学の甲子園ジュニアに市内中学校3校が参加した。	継続	参加を推奨する。	学校教育課 (学校担当)

3.心豊かな子どもを育てる

(1)0歳から15歳までの切れ目ない育ちと学びの接続の推進

ア 0歳からの心や体を育む事業の推進

79	母子手帳交付時の木製玩具の配布	全ての妊婦	妊婦に木製玩具を配布した。399件。（R4.12）	➡	妊婦に木製玩具を456個配布した。	継続	妊婦に木製玩具を配布	こども相談課
80	すくすく教室（離乳食等）	月1回開催	月に一回離乳食教室実施した。77件。（R5.1）	➡	月に一回離乳食教室を実施し、108人が参加した。	継続	月に一回離乳食教室実施	こども相談課
81	わんぱく教室（生活習慣等）	隔月開催	むし歯予防の講話とブラッシング指導を実施した。36件（R5.1）	➡	むし歯予防の講話とブラッシング指導を実施し、33人が参加した。	継続	むし歯予防の講話とブラッシング指導の実施	こども相談課

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
82	小さい子のためのおはなし会	週1回開催	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止（～R4.9） 週1回開催（R4.10～）	➡	週1回開催	継続	週1回開催	生涯学習推進課
83	保育園の園庭開放	月～金曜日	月～金曜日	➡	月～金曜日	継続	月～金曜日	保育課

イ 幼保小中の連携・交流の推進

84	教職員による幼保小中交流会の実施	北・南各地区で3校（園）ずつ実施	北・南各地区で3校（園）ずつ実施	➡	北・南各地区で3校（園）ずつ実施した。	継続	北・南各地区で3校（園）ずつ実施する。園と学校の接続部分に焦点をあてて交流する。	学校教育課（学校担当）
85	園児と小・中学生が直接ふれあう機会の充実	園児への理解が深まる取組を工夫して実施	中学生が保育園を訪問し、家庭科の保育実習を実施	➡	中学生が保育園を訪問し、家庭科の保育実習を実施した。	継続	中学生が保育園を訪問し、保育実習を実施する。小学生・保育園児の相互交流を行う。	学校教育課（学校担当）
86	各校種で作成した教育プログラムの他校種への共有や活動への取組	教育プログラムの共有や参加活動の拡大	幼保幼小中交流会で、教育プログラムを紹介した。	➡	幼保幼小中交流会で、教育プログラムをもとに話し合った。	継続	教育プログラムでのこどもが活動する姿をもとに話し合う。	学校教育課（学校担当）
87	アプローチカリキュラム・スタートカリキュラムの周知と活用の推進	幼保小での活用	幼保幼小中交流会で、スタートカリキュラムについて周知した。	➡	スタートカリキュラム作成について周知した。	継続	スタートカリキュラムを作成する。	学校教育課（学校担当）

ウ 中学校区での小中・小小連携の推進による校種間ギャップの解消

88	中学校区の小中学校間での授業参観や小学校での中学校体験授業の実施	市内全ての中学校区で実施	リモートを活用し、中学校区ごとを基本に、小中学校間の説明会を行った。	➡	当該校の実情に合わせ、入学説明会での小学生の中学校の授業参観や、中学生による説明会を実施した。	継続	市内全ての中学校区で実施	学校教育課（学校担当）
89	小中合同あいさつ運動の実施	市内全ての中学校区で実施	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	➡	1部の学校において、小中合同のあいさつ運動の実施	継続	市内全ての中学校区で実施	学校教育課（学校担当）

(2)心を育てる活動の推進

ア 道徳教育の研究推進

作戦⑧

90	「特別な教科 道徳」についての研究・実践の支援	各学校での研究推進 (市主催の研修)	市主催の研修会を実施した。	➡	市主催の研修会を実施した。ねらいにあったこどもの姿の見取り方を集約した。	目標見直し	市主催の研修会を実施する。ねらいにあったこどもの姿の見取り方を検討する。	学校教育課（学校担当）
91	情報モラル教育の推進	効果的な取組を広める	情報モラルに関する指導案を集約し、各校へ配布し、活用を図った。	➡	情報モラルに関する指導案をもとに、子どもたちの実態に合わせ、授業実践を図る。「評価」に関する研究の集約した。	継続	ICT支援員を中心にデジタル・シティズンシップ教育の授業を提案し、授業参観等で各校で実践する。	学校教育課（学校担当）

イ 地域の特性を生かした、持続可能な社会の担い手を育てる教育

92	全ての人にやさしくなる福祉教育に関する取組	各校での実施	各校の実態に合わせて福祉実践教室など福祉教育に関する授業を実施した。	➡	各校の実態に合わせて福祉実践教室など福祉教育に関する授業を実施した。	継続	各校での積極的な実施を推奨する。	学校教育課（学校担当）
----	-----------------------	--------	------------------------------------	---	------------------------------------	----	------------------	-------------

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
93	認知症サポーター養成講座	小学校8校 中学校4校	小学校8校 中学校2校（R5.1月 末）	➡	小学校8校 中学校2校（R6.1月末）	継続	小学校8校 中学校4校	長寿介護課
94	平和教育に関する取組	中学生平和学習広島派遣 中学生12人（平和を 紡ぐつどい(福祉課)	中学生平和学習広島派遣 中学生12人	➡	中学生平和学習広島派遣 中学生16人	目標見直し	中学生平和学習広島派遣 中学生16人	総務課
95	SDGsの視点からの環境教育に関する取組	各校での実施	総合的な学習の時間や社会科の授業で、SDGsの視点から授業を実施した。	➡	総合的な学習の時間や社会科の授業で、SDGsの視点から授業を実施した。	継続	各校での実施を推奨する。	学校教育課 (学校担当)

(3)豊かな体験活動の推進

ア 文化的体験の推進（夢の作品展・思い出コンサート）

96	夢の作品展実施事業	入場者数8,000人	新型コロナウイルス感染症拡大防止しながら開催した。入場者8,800人。	➡	市内小中学校児童生徒の作品をカネヨシブレイスで展示した。入場者8,400人。	継続	市内小中学校児童生徒の作品をカネヨシブレイスで展示。入場者8,400人。	学校教育課 (学校担当)
97	思い出コンサート	小6・中3での実施	小6・中3での実施した。	➡	小6・中3での実施した。	目標見直し	小6・中3での実施	学校教育課 (学校担当)

イ 異文化交流体験の推進（コロナバス市・土別市派遣事業）

98	友好都市中学生派遣事業	児童生徒の交流	オンライン交流を実施	➡	派遣中学生8人をコロナバス市へ派遣 コロナバス写真展開催	継続	派遣中学生16人をコロナバス市へ派遣 コロナバス写真展開催	学校教育課 (学校担当)
99	友好都市教育親善大使受入れ事業	2人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	➡	教育親善大使1人を12月に招待	目標見直し	教育親善大使1人を10月に招待	学校教育課 (学校担当)
100	小中学校国際交流研究委託事業	教育親善大使2人	各校でパートナー校と交流	➡	各校でパートナー校と交流 作品交流を行った	目標見直し	各校でパートナー校と交流 作品交流などを行う	学校教育課 (学校担当)
101	土別市小学生交流事業	小学生32人派遣	オンライン交流による交流を実施。土別市児童の受入として緑丘小学校で交流活動を実施した。	➡	3年ぶりに小学生32人を派遣し交流を実施。土別市児童の受入として黒笹小学校で交流活動を実施した。	継続	小学生32人を派遣し交流を実施。土別市児童の受入として三吉小学校で交流活動を実施する。	学校教育課 (学校担当)
		サッカーチーム、野球チーム、バスケットボールチームの派遣	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 バスケットボールチームについては派遣を予定	➡	サッカーチーム、野球チームの派遣	継続	サッカーチーム、野球チーム、バスケットボールチームの派遣（土別市の児童数減少が課題）	スポーツ課

ウ 体験に根ざしたキャリア教育の推進

102	小中学校キャリア教育推進事業	小：モノづくり体験 中：職場体験学習	小：キャリアマップの作成(南部小) 中：職場体験学習の実施	➡	小：ドリームマップの作成(天王小) 中：職場体験学習の実施	継続	小：「もっとハッピーなプロジェクト」（JICA職員から生き方について学ぶ）（三吉小） 中：職場体験学習を実施する。	学校教育課 (学校担当)
-----	----------------	-----------------------	----------------------------------	---	----------------------------------	----	--	-----------------

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
103	キャリアパスポートを活用した系統的なキャリア教育の推進	キャリアパスポートの活用と見直し	各校でキャリアパスポートを作成し、活動の振り返りに活用した。	➡	キャリアパスポートの活用を計画に位置付けて取り組んだ。	継続	キャリアパスポートの活用を計画に位置付け、取り組むとともに、引き継ぐ資料の精選を検討する。	学校教育課（学校担当）
104	小学校野外学習・中学校自然教室等実施事業	全小中学校での実施	新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で市内全小中学校で実施した。	➡	全小中学校で実施した。	目標見直し (当たり前のことが書かれている)	野外学習・事前教室を実施しない学校は考えられない。日々の授業での5感を使った体験活動を取り入れる？とかでどうか？	学校教育課（学校担当）

4. たくましい子どもを育てる

(1) たくましい体づくり

ア みよし市体力向上計画の推進

作戦⑨

105	運動遊び集やウォーミングアップドリル集の作成	運動遊び集やウォーミングアップドリル集の活用	授業での運動遊び集やウォーミングアップドリル集の活用を周知	➡	授業での運動遊び集やウォーミングアップドリル集の活用を周知	継続	授業での運動遊び集やウォーミングアップドリル集の見直しと活用の支援	学校教育課（学校担当）
106	通信制競技会「いいじゃんスポーツチャレンジin みよし」の実施	小・中それぞれの通信制競技会を実施	通信制競技会「いいじゃんスポーツチャレンジin みよし」を実施した。	➡	通信制競技会「いいじゃんスポーツチャレンジin みよし」を実施した。	継続	通信制競技会「いいじゃんスポーツチャレンジin みよし」の種目数の増やす検討をする。	学校教育課（学校担当）

イ 幼児期スポーツ教室の充実

107	幼児の親子体操教室	90組	38組	➡	19組	見直し	90組（総合型地域スポーツクラブとの連携）	スポーツ課
108	幼児体育教室（4、5歳児）	260人	147人	➡	104人	継続	130人	スポーツ課
109	スタント教室（小学生）	80人	83人	➡	39人	廃止	総合型地域スポーツクラブに対象年齢が同様の教室があるため廃止。	スポーツ課

ウ 学校体育施設・設備の充実

110	体育館照明器具のLED化	全小中学校完了	計画的事業休止期間	➡	全小中学校完了（南部小、黒笹小。三好丘中で実施）	内容見直し	時代に合った内容にしてい	学校教育課（庶務担当）
111	体育館照明器具の落下防止対策	全小中学校完了	計画的事業休止期間	➡	全小中学校完了（南部小、黒笹小。三好丘中で実施）	内容見直し	時代に合った内容にしてい	学校教育課（庶務担当）

(2) 健やかな体づくり

ア 望ましい生活習慣を身に付ける保健教育の推進

112	児童生徒の生活習慣の改善	アンケート結果を基に学校と家庭で改善の取組	市内小中学校でアンケートを実施した。結果に基づき改善の取組をした。	➡	市内小中学校でアンケートをFormsで実施した。結果に基づき改善の取組をした。	継続	市内小中学校でアンケートをFormsで実施し、結果に基づき改善の取組をする。家庭にも呼びかける。	学校教育課（学校担当）
-----	--------------	-----------------------	-----------------------------------	---	---	----	--	-------------

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
113	みよし市保健事業実行委員会の開催	研修会の実施年2回	研修会を1回、学校間の情報交換を1回実施した。	➡	研修会を1回、学校間の情報交換を1回実施した。	内容見直し	研究活動の見直しのため、学校間の情報交換、協議を中心に行う。	学校教育課（学校担当）
114	歯のパスポート配布	児童・保護者が活用	小学校に入学する児童に配布した。	➡	歯科医師会による配付の終了のため配付無	内容見直し	フッ化物洗口を再開する。	学校教育課（学校担当）
115	幼保と連携したメディアバランスDAYの実施	啓発資料の配布	幼保小中学校、地域にポスター、幼保小中学校に啓発用通信を配付した。	➡	メディアバランスDAYと改名。幼保小中学校、地域にポスター、幼保小中学校に啓発用通信を配付した。	継続	幼保小中学校、地域にポスター、幼保小中学校に啓発用通信を配付する。	学校教育課（学校担当）

イ 家庭と連携した望ましい食習慣形成の推進

116	学校給食献立表の活用	小中学校の全家庭へ配布	小中学校の全家庭へ配布した。	➡	小中学校の全家庭へ配布した。	継続	紙での配布を廃止。ホームページ・きずなネットで配信する。児童生徒は一人一台タブレット端末で閲覧。	給食センター
117	PTA給食試食会での啓発	各校等での実施	北中・緑小・黒笹小・南部小・中部小・丘小で実施した。	➡	南部小・黒笹小・北中で実施した。	継続	各校等での実施	給食センター
118	学校給食での地場産物の活用や郷土料理、行事食の実施	定期的に実施	地場産物・郷土料理・行事食を毎月実施した。	➡	地場産物・郷土料理・行事食を毎月実施した。	継続	地場産物・郷土料理・行事食を毎月実施。	給食センター
119	栄養教諭による食育の推進	食育学年別指導計画の作成	小学校3年生で実施した。	➡	小学校全学年で実施した。	目標見直し	小学校全学校・全学年実施、中学校でも実施する。	学校教育課（学校担当） 給食センター

5. 個に応じた支援を充実させる

(1) 個別支援の拡充

ア 個別支援を要する子どもへのサポート体制の充実

作戦⑩

120	個別の指導計画の作成・活用の支援	個別の指導計画を活用する場面の拡大	個別の指導計画をファイリングして、児童生徒の支援に活用されていたことを確認した。	➡	個別の指導計画をファイリングして、児童生徒の支援に活用されていたことを確認した。	継続	個別の支援計画が活用できるように記入例を再検討、周知し、活用場面等の周知を図る。	学校教育課（学校担当）
121	特別支援教育対応教員補助者派遣事業	派遣者数45人	派遣者数43人	➡	派遣者45人	継続	派遣者50人	学校教育課（学校担当）
122	学校支援ボランティア（学生・一般）の配置支援	学校支援ボランティア登録者数120人 （予算80人分にカット）	大学への訪問、HPでの周知を図り、61名の登録。	➡	大学への訪問、HPでの周知を図り、56名の登録。	目標見直し	大学への訪問、HPでの周知を図り、70名の登録。	学校教育課（学校担当）
123	多様性理解に関する研修及び関係機関との連携	研修内容に追加	初任者研修の道德教育の研修として、取り入れた。	➡	各研修の中で、多様性理解に関する内容を取り入れた。	継続	各研修の内容に取り入れるだけでなく、関係機関主催研修等への参加を促す。	学校教育課（学校担当）

イ 小中学校における学級指導体制の充実

作戦⑪

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
124	30人学級を視野に入れた少人数指導の実施	みよし型30人学級の実施	市内小学校1校の小学4年生で29人学級を試行的に実施した。	➡	県の35人以下学級に応じて市内小学校1校の小学5年生で30人学級を継続した。	継続	県の35人以下学級に応じて市内小学校で30人学級及び教員の拡充の効果を検証する。	学校教育課 (学校担当)
125	小学校教科担任制の導入	技能教科・外国語科等を中心に実施	小学校中高学年の一部の教科で、教科担任制を実施した。	➡	小学校高学年における一部教科の教科担任制を継続した。	継続	多くの学校で、あらゆる教科での専科を含めた教科担任制を実施し、きめ細やかな指導を実施する。	学校教育課 (学校担当)

ウ 教育相談の充実

126	専門相談員による相談の充実	週4日各5時間	週2日6時間、週1日7時間、週1日3時間	➡	昼間に週1日4時間、3時間が各1回、週3日6時間、夜間に1日2時間	継続	昼間に週5日6時間、夜間に週1日2時間	学校教育課 (学校担当)
127	市スクールカウンセラーの適正配置	各校週1日	各校週1日	➡	各校週1日	目標見直し	学校、関係機関との連携を強化した相談活動の充実。	学校教育課 (学校担当)
128	こどもの相談員、心の教室相談員配置	各校1人	各校1人	➡	各校1人	目標見直し	学校との連携を充実させ、早期発見・早期相談につなげる	学校教育課 (学校担当)

エ 不登校対策の推進

129	ハートケア教育サポーター（SSW）の配置	2人	2人	➡	2人	継続 (目標見直し)	2人	学校教育課 (学校担当)
130	適応指導教室運営事業	1教室	1教室	➡	1教室	継続 (目標見直し)	1教室	学校教育課 (学校担当)
131	適応指導教室指導員の配置	指導員3人	主任指導員1人、指導員3人	➡	主任指導員1人、指導員3人	継続	主任指導員1人、指導員3人	学校教育課 (学校担当)
132	フリースクールとの連携	合同会議等の実施	児童生徒が通う予定のフリースクールに学校や市教委で訪問し、情報交換を行った。	➡	児童生徒が通う予定のフリースクールに学校や市教委で訪問し、情報交換を行った。	継続	フリースクールへ通う児童生徒への支援	学校教育課 (学校担当)

オ 外国人児童生徒への支援

133	初期日本語指導教室の運営	初期日本語指導が必要な児童生徒数に応じた運営	教育センター内、三好丘小学校内の2教室で実施した。	➡	教育センター内、三好丘小学校内の2教室で実施した。	継続	初期指導教室が必要な児童生徒への必要な支援	学校教育課 (学校担当)
134	外国人の子どもへの支援者（日本語指導員・通訳等）の配置	必要校への配置	必要校へ配置した。	➡	必要校へ配置した。	継続	必要校へ配置	学校教育課 (学校担当)
135	日本語指導加配教員を核とした校内指導体制の確立	必要とする子どもが10人以上いる学校に配置	必要とする子どもが10人以上いる学校に配置した。	➡	必要とする子どもが10人以上いる学校に配置した。	継続	必要とする子どもが10人以上いる学校に配置	学校教育課 (学校担当)
136	外国人の家庭への各種案内文書の翻訳版の充実	翻訳文書のアーカイブを作成	必要な文書を随時翻訳した。	➡	必要な文書を随時翻訳した。	継続	翻訳文書のアーカイブを作成し、データの蓄積	学校教育課 (学校担当)

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
137	多言語による緊急メール配信	5言語で配信	絆メールのアプリ登録を周知（そこで、多言語への翻訳機能がある）	➡	絆メールのアプリ登録を周知（そこで、多言語への翻訳機能がある）	継続 （目標見直し）	絆メールのアプリ登録をどのように周知するか？（そこで、多言語への翻訳機能がある）	学校教育課 （学校担当）
138	外国人の子どもとその保護者のための進路学習会の実施	年1回	年1回開催した。	➡	年1回開催した。	継続	年1回開催	学校教育課 （学校担当）
139	プレスクール実施	年15～20日程度開催	年15日間開催した。	➡	年15日間開催した。	目標見直し	年15日間開催が適当であるか検証。参加できている家庭数の検証。必要な家庭への周知方法の検討	学校教育課 （学校担当者） 保育課 協働推進課

(2) 特別支援教育の充実

ア 全ての子どもたちが健やかに学び続けるためのインクルーシブ教育の実現に向けた特別支援教育の推進

140	居住地・居住地校交流の推進	各校が希望者に対応	中部小、三好丘中が実施した。	➡	中部小、三吉小が実施した。	継続	中部小、三吉小で実施予定	学校教育課 （学校担当）
141	特別支援学校との学校間交流の推奨	小学校1校 中学校1校	南部小、南中で実施した。	➡	南部小、南中で実施した。	目標見直し	小学校1校、中学校1校での実施を継続する。学校の偏りの是正？	学校教育課 （学校担当）
142	教育支援委員会等を活用した継続的な支援の実現	年2回	年2回	➡	年2回	目標見直し	年2回実施する。回数のみでよいのか？	学校教育課 （学校担当）
143	特別支援学級児童生徒交流会事業	年2回	市内合同で実施。	➡	市内合同で実施した。	継続	市内合同、中学校区単位での実施を進める。	学校教育課 （学校担当）
144	医療的ケアの必要な子どもへの支援の検討	必要に応じた検討	三好中、北中で学習会を実施した。	➡	定期的に、北中学校でケース会議を行った。	継続	必要に応じてケース会議を実施する。	学校教育課 （学校担当）
145	医療的ケア費給付事業の実施	2か所（要綱の改正、より充実した内容に）	障がい児医療的ケア費給付を、2か所の訪問看護ステーションを利用した保護者3名に支給した。	➡	障がい児医療的ケア費給付を、2か所の訪問看護ステーションを利用した保護者2名に支給した。	目標見直し	障がい児医療的ケア費給付を、申請・利用のあった者に対し、支給していく。	福祉課

イ 特別支援教育に関する教員の資質向上

146	特別支援教育に関する研修会の開催	年2回＋巡回相談5回程度	研修会年4回実施、巡回相談を11回実施した。	➡	研修会年4回実施、巡回相談を11回実施した。	継続	年2回＋巡回相談5回程度以上実施する。	学校教育課 （学校担当）
147	特別支援教育コーディネーター連絡会議での研修の実施	年2回	オンライン研修を年2回実施した。	➡	オンライン研修を年2回実施した。	継続	集合型研修1回、オンライン研修を1回を基本に計画する。	学校教育課 （学校担当）
148	特別支援教育コーディネーター等と相談支援専門員の意見交換の実施	必要に応じて増加➡（教育振興基本計画に沿う形に）	オンラインにより、年1回医情報交換会を実施した。	➡	オンラインにより、年1回情報交換会を実施した。	目標見直し	年1回情報交換会を実施する。	学校教育課 （学校担当者） 福祉課

ウ 障がい者への幼少期からの一貫した支援と関係機関の連携強化

149	幼・保・小・中合同事例検討会の開催	年1回（0回の場合は？）	0回（ケース無のため）	➡	0回（ケース無のため）	ケース無なら連携なしでよいのか？	0回（ケース無のため）	保育課
150	児童発達支援事業所「よつば」、親子通園ルーム「ふたば」との連携	随時	よつばに訪問し、小学校との情報交換を実施した。	➡	よつばに訪問し、小学校との情報交換を実施した。	継続	年1回以上、よつばを訪問し、情報交換を実施する。	学校教育課 （学校担当者） 保育課

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
151	「みよし・つながりシート」の作成と活用の推進	市内外保育園・幼稚園等在籍者	幼保小へのヒアリングの実施した。	➡	つながりシートの周知と、積極的な活用を働きかけた。	継続	つながりシートの周知と、積極的な活用を働かせる。	学校教育課（学校担当者） 福祉課 保育課
152	就学相談の実施	次年度以降に小学校に入学予定の幼児の保護者対象	次年度以降に小学校に入学予定の幼児の保護者対象に4日間、また随時実施した。	➡	次年度以降に小学校に入学予定の幼児の保護者対象に4日間、また随時実施した。	継続	次年度以降に小学校に入学予定の幼児の保護者対象に5日間実施する。	学校教育課（学校担当者）
153	特別支援教育連携協議会の開催	年2回	年2回	➡	年2回した。	継続	年2回実施する。	学校教育課（学校担当）
154	みよし市障がい者自立支援協議会との連携	児童部会・就労支援部会等への参画	児童部会・就労部会・ケアさぼーと部会へ参加した。	➡	児童部会・就労部会・ケアさぼーと部会へ参加した。	継続	児童部会・就労部会・ケアさぼーと部会へ参加する。	学校教育課（学校担当者） 福祉課

6. 安心・安全・快適で信頼される学習環境をつくる

(1) 安心して送り出せる学校づくり

ア いじめの防止等の徹底

155	ハートケア教育サポーター（SSW）を中心とした学校支援	2人	2人	➡	2人	継続	2人体制を継続	学校教育課（学校担当）
156	スクールロイヤーの配置	月に1回程度の相談時間の確保	法的なことについては、スクールロイヤーに相談した。	➡	月1回の定期相談と随時相談を実施した	継続	月1回の定期相談と随時相談	学校教育課（学校担当）
157	みよし市いじめ・不登校対策推進協議会、みよし市いじめ問題対策委員会の開催	年2回	みよし市いじめ・不登校対策推進協議会を2回、みよし市いじめ問題対策委員会を2回開催。	➡	みよし市いじめ・不登校対策推進協議会を2回、みよし市いじめ問題対策委員会を2回開催した。	継続	みよし市いじめ・不登校対策推進協議会を2回、みよし市いじめ問題対策委員会を2回開催	学校教育課（学校担当）

イ 防犯対策・防災教育の充実

158	小中学校防災教育の推進	より実践的な教材や資料の活用	小中学校へ教材を配布した。	➡	小中学校への教材配布した。防災の日に合わせて防災ソングCDを配布した。	継続	小中学校への教材配布	学校教育課（学校担当）
159	学校安全体制整備（スクールガード活動等）の強化	全小学校で実施	全小学校で実施した。	➡	全小学校で実施した。	継続	全小学校で実施	学校教育課（学校担当）
160	学校安全講習会の実施	年1回実施	年1回実施した。	➡	年1回実施し、学びの森の職員も参加しさすまたの使い方も学んだ。	継続	年1回実施予定	学校教育課（学校担当）
161	緊急メール配信システムの活用	全小中学校保護者へ配信	全小中学校の保護者へ、必要な情報を配信した。	➡	全小中学校保護者へ必要な情報を配信した。	継続	全小中学校保護者へ配信	学校教育課（学校担当）
162	防犯ワークショップの実施	全小学校で実施	中止	➡	中止	目標見直し	年1校実施（学校の協力が必至）	防災安全課
163	体験型防犯教室の実施及び学習教材の配布	全小学校で実施	全小学校で実施	➡	全小学校で実施	継続	全小学校で実施	防災安全課

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
ウ 緊急時における危機管理体制の整備								
164	学校安全に関するマニュアルの見直しについての指導・助言	教育委員会の指示・指導による見直し	教育委員会の指示・指導による見直しを行った。	➡	教育委員会の指示・指導による見直しを行った。	継続	教育委員会の指示・指導による見直し	学校教育課 (学校担当者) 給食センター？ 防災安全課？
165	感染症や自然災害に対するマニュアルの作成	各マニュアルの見直し	マニュアル等を教育委員会で作成・発出した。	➡	マニュアルを見直し、作成・発出した。	継続	マニュアルを見直し、作成・発出	学校教育課 (学校担当)
166	市内小中学校全体の危機管理体制の整備	各学校で実施	各学校で実施した。	➡	各学校で実施した。	継続	各学校で実施	学校教育課 (学校担当)

(2)安全・快適な学習環境の整備

ア 大規模改修による学校施設の整備

作戦⑫

167	小学校大規模改修工事を計画的実施	8校中4校で改修が必要	三吉小学校大規模改修3期工事を実施した。	➡	計画的事業休止期間	内容見直し	計画的事業休止期間	学校教育課 (庶務担当)
168	中学校大規模改修工事を計画的実施	4校中1校で改修が必要	南中学校大規模改修1期工事を実施した。	➡	南中学校大規模改修2期工事を実施中。	内容見直し	南中学校大規模改修2期工事を完了予定。	学校教育課 (庶務担当)

イ 快適な学びの環境づくり

169	エレベーターの設置	最上階まで設置 12校中10校	12校中10校完了（南中学校大規模改修1期工事内で実施）	➡	—	内容見直し	—	学校教育課 (庶務担当)
170	トイレのドライ化	全小中学校完了	全12校完了（南中学校大規模改修1期工事内で実施）	➡	—	内容見直し	—	学校教育課 (庶務担当)
171	学校施設のバリアフリー化の推進	全小中学校完了	計画的事業休止期間	➡	計画的事業休止期間	内容見直し	計画的事業休止期間	学校教育課 (庶務担当)

ウ 安全な通学路の整備

172	通学路標識、安全のみどり線の設置	道路の両側に順次設置	みどり線を新規設置要望箇所へ設置した。（片側を含む6地区）	➡	みどり線を新規設置要望箇所へ設置した。（5地区）	継続	道路路面標示を施工する。（1地区）	学校教育課 (庶務担当)
173	合同点検及び対策案会議の開催	年1回	年1回、警察関係者、道路管理者、学校関係者での合同点検と対策案会議を実施した。	➡	年1回、警察関係者、道路管理者、学校関係者での合同点検と対策案会議を実施した。	継続	年1回、警察関係者、道路管理者、学校関係者での合同点検と対策案会議を実施する。	学校教育課 (庶務担当)
174	交通安全教室の実施	全小学校で実施	全小学校で実施	➡	全小学校で実施	継続	全小学校で実施	防災安全課

エ 学校予算の有効利用の推進

175	需用費等教育予算の配当方法の検討	学校裁量を取り入れた予算配当	学校裁量を取り入れた予算配当をした。	➡	学校裁量を取り入れた予算配当をした。	継続	学校裁量を取り入れた予算配当	学校教育課 (学校担当)
176	各校での予算編成委員会の開催推進	予算編成委員会の開催校12校	予算編成委員会の開催校12校で実施	➡	予算編成委員会の開催校12校で実施	継続	予算編成委員会の開催校12校で実施	学校教育課 (学校担当)
177	共同学校事務室での予算の有効利用の推進	共同実施による業務改善及び予算の有効利用	共同実施による業務改善及び予算の有効利用を検討した。	➡	共同実施による業務改善及び予算の有効利用を検討した。	継続	共同実施連絡会議の回数を5回に増やし、業務改善及び予算の有効利用について検討する機会を増やす。	学校教育課 (学校担当)

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
----	--------	----------	------	--	------	-------------	--------------	--

(3)信頼される学校づくりの推進

ア 「みよし市版コミュニティ・スクール」の設置

作戦⑬

178	「みよし市版コミュニティ・スクール」の設置	市内全小中学校に設置	市内全中学校で設置。	⇒	市内全中学校で設置。	継続	市内全小中学校に設置	学校教育課 (学校担当)
179	学校評議員会の実施	学校運営協議会の実施へ移行	市内中学校及び緑丘小学校で学校運営協議会を立ち上げた。	⇒	市内中学校及び三好丘小学校、緑丘小学校で学校運営協議会を立ち上がり、その他の学校では、立ち上げの準備を行った。	継続	市内全小中学校で学校運営協議会を立ち上げる。	学校教育課 (学校担当)
180	学校評価を活用した学校運営の改善	学校運営協議会の中で実施	市内中学校及び緑丘小学校で学校運営について協議した。	⇒	市内中学校及び三好丘小学校、緑丘小学校で学校運営について協議した。	継続	学校運営協議会の中で実施をする。	学校教育課 (学校担当)
181	校区委員会による学校支援体制の充実	学校運営協議会による学校支援	市内中学校及び緑丘小学校で学校支援を協議した。	⇒	市内中学校及び三好丘小学校、緑丘小学校で学校支援について協議した。	継続	学校運営協議会による学校支援を検討する。	学校教育課 (学校担当)
182	みよし市小中学校PTA連絡協議会の活動推進	家庭・地域・学校の連携強化	市内PTAの情報交換会の書面開催及び県PTA、三河PTAの研修会等へ参加し、家庭と学校の連携の強化を図った。	⇒	市内PTAの情報交換会及び県PTA、三河PTAの研修会等へ参加し、家庭と学校の連携の強化を図った。	継続	市内PTAの情報交換会及び県PTA、三河PTAの研修会等へ参加し、家庭と学校の連携の強化を図る。	学校教育課 (庶務担当)
183	ホームページを活用した情報発信	ホームページのスマホ対応	全ての学校で、ホームページを活用して積極的に情報発信した。	⇒	ホームページを活用して積極的に情報発信を継続した。	継続	学校評価の結果を分析し、各校のホームページを活用した積極的な情報発信を継続する。	学校教育課 (学校担当)

イ 業務の効率化と精選

184	会議・研修をオンラインで実施	オンライン会議年10回実施	オンライン会議年4回実施。校長会議は電子データを用いて実施。	⇒	オンライン会議年11回実施。校長会議は電子データを用いて実施した。	目標見直し	オンライン会議やハイブリッド会議など、会議の内容に合わせた実施方法を計画。	学校教育課 (学校担当)
185	業務効率化につながる校内及び学校間ネットワークシステムの導入推進	教材等の知的財産の共有と有効活用	市内共有フォルダにより、教材等の知的財産を共有し、有効活用した。	⇒	著作権の課題を解決し、市内共有フォルダにより、教材等の知的財産を共有し、有効活用した。	目標見直し	著作権の課題を解決した、市内共有フォルダの継続とクラウド上に、市内共有プラットフォームを開設し運用する。	学校教育課 (学校担当)
186	共同学校事務室による業務改善の推進	具体的な業務改善5年間で10個以上	業務改善プロジェクト3個実施した。	⇒	業務改善プロジェクト3個実施した。	継続	数ではなく、活用率？業務改善プロジェクト3個実施し、全教職員への周知を行う。	学校教育課 (学校担当)

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
187	校務支援システム改善による業務の効率化	業務が効率化したと感じる教職員の割合増加	校務支援システムの有効活用方法をチームスを用いて情報共有した。	➡	校務支援システムの有効活用方法を情報化推進委員会専門部会で情報共有した。	継続	校務支援システムがより有効活用となるよう、学校の実情に合ったシステムとなるよう情報共有する。	学校教育課（学校担当）
188	ＩＣカードによる出退勤管理	業務改善の意識が高まった教職員の割合増加	ＩＣカードによる出退勤管理を定着させた。	➡	ＩＣカードによる出退勤管理を定着させ、教職員の実感を高めた。	目標見直し	ＩＣカードの廃止。教員用タブレットを活用し、場所や時間を選ばず管理できる環境整備を行う。	学校教育課（学校担当）

Ⅱ 生涯にわたって学び続ける市民を応援する

1.生涯学習環境を整える

(1)生涯学習環境の整備

ア サンライズの生涯学習拠点化の推進

作戦⑭

189	生涯学習講座の開催	多様なニーズに即した講座運営	図書館学習交流プラザで生涯学習講座を151講座開催した。	➡	図書館学習交流プラザ、おかよし交流センターで生涯学習講座を163講座開催した。	継続	図書館学習交流プラザ、おかよし交流センターで生涯学習講座を170講座開催する。	生涯学習推進課
190	人材バンクを活用した指導者の確保	市民人材バンクの活用	市民人材バンクの活用	➡	市民人材バンクの活用	目標見直し	市民人材バンクの活用（人脈で指導者を確保している）	生涯学習推進課
191	生涯学習の情報提供と情報交換の推進	情報誌、広報、HP、CATVなどで提供	情報誌、広報、HP、地区回覧などで生涯学習情報を提供した。	➡	情報誌、広報、HP、地区回覧などで生涯学習情報を提供した。	継続	情報誌、広報、HP、地区回覧などで生涯学習情報を提供する。	生涯学習推進課

イ 地域や自主的サークルによる生涯学習の推進

作戦⑮

192	地域文化活動等推進事業補助金の交付	実施地区や新団体への補助	9行政区で実施された文化事業に補助金を交付した。	➡	13行政区で実施された文化事業に補助金を交付した。	継続	15行政区で実施される文化事業に補助金を交付する。	生涯学習推進課
-----	-------------------	--------------	--------------------------	---	---------------------------	----	---------------------------	---------

ウ ライフステージに応じた生涯学習環境の充実

193	小学生の親子で受講する講座の開催	小学生の親子で受講する講座の開催	生活創造講座で1講座開催した。	➡	国際理解講座で2講座開催した。	継続	小学生の親子で受講する講座の開催する。	生涯学習推進課
194	高齢者優先講座の開催	高齢者優先講座の開催	シニア優先の講座を生活創造講座で6講座、情報通信講座等で21講座開催した。	➡	シニア優先の講座を生活創造講座で8講座、国際理解講座で1講座、情報通信講座等で16講座開催した。	継続	高齢者優先講座の開催を開催する。	生涯学習推進課

エ 高等教育機関（愛知教育大学・東海学園大学）との連携

195	愛知教育大学、東海学園大学による連携公開講座の開催	連携公開講座開催	愛知教育大学連携公開講座を開催した。（8/28,10/7）	➡	愛知教育大学連携公開講座を開催した。（6/17,8/26）	継続	愛知教育大学連携公開講座を開催する。	生涯学習推進課
-----	---------------------------	----------	-------------------------------	---	-------------------------------	----	--------------------	---------

オ サンアート、サンライズ等、生涯学習関連施設の環境整備の推進

196	サンアート大規模改修工事	R3に大規模改修完了	—	➡	—	内容見直し	—	生涯学習推進課
-----	--------------	------------	---	---	---	-------	---	---------

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
197	図書館学習交流プラザ管理運営事業	魅力ある生涯学習施設の運営	複合施設としての強みを生かし、魅力ある施設となるよう運営した。	➡	複合施設としての強みを生かし、魅力ある施設となるよう運営した。	継続	複合施設としての強みを生かし、魅力ある施設となるよう運営する。	生涯学習推進課

2. 生涯スポーツを推進する

(1) 行うスポーツの推進

ア 総合型地域スポーツクラブの育成

作戦⑩

198	総合型地域スポーツクラブの運営支援	総合型地域スポーツクラブ 3団体	総合型地域スポーツ 3団体	➡	総合型地域スポーツ 3団体	支援の在り方見直し	総合型地域スポーツ 3団体の運営支援継続	スポーツ課
199	地域部活動の管理運営を委託	休日部活動の地域移行	部活動指導員を3名配置した。また、部活動改革検討委員会で、休日部活動の在り方を検討した。	➡	部活動地域移行「みよしクラブ」を2部活動（カヌー、柔道）で実施	継続	休日の部活動を「みよしクラブ」として実施し、完全移行に向けた検証を行う。	学校教育課（学校担当）

イ 「カヌーのまち みよし」の推進

200	カヌー施設の更新	自動発艇装置、コースの更新	三好池でカヌーコースを用いた行事の実施した。	➡	三好池でカヌーコースを用いた行事を実施した。	目標見直し	三好池でカヌーコースを用いた行事の実施	スポーツ課
-----	----------	---------------	------------------------	---	------------------------	-------	---------------------	-------

ウ 誰もが楽しめるレクリエーションスポーツの推進

201	レクリエーションスポーツフェスタ、カラーリング交流会、チャレンジのPR	広報みよしや幼保小中及び高齢者・障がい者施設でのPR	広報みよしや幼保小中及び高齢者・障がい者施設でのPRを行った。	➡	広報みよしや小中及び行政区施設でのPRを行った。	継続	広報みよしや幼保小中及び高齢者・障がい者施設でのPR	スポーツ課
202	成人スポーツ教室の開催	実施	成人スポーツ教室（ボクササイズ）を実施した。	➡	成人スポーツ教室（ボクシングエクササイズ）を実施した。	内容見直し	成人スポーツ教室の実施内容（種目等）を検討	スポーツ課

エ 小学校プールの一般開放

203	小学校プールの一般開放	開催校8校	開催校6校で実施	➡	開催校4校で実施	事業廃止	事業廃止	学校教育課（庶務担当）
-----	-------------	-------	----------	---	----------	------	------	-------------

オ スポーツによる高齢者の介護予防対策

204	大学との地域連携による高齢者向け講座等の開催	年3講座	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	➡	東海学園大学主催のともいきスポーツクラブにおいて、高齢者向けの講座を実施	継続	東海学園大学主催のともいきスポーツクラブにおいて、高齢者向けの講座の実施を継続	スポーツ課
205	保健師・健康運動指導士の配置	週1回の運動指導？フレイル予防教室の実施	健康度評価事業（いきいき元気度測定）の実施。21件	➡	フレイル予防教室の実施17人	目標見直し	フレイル予防教室の実施40人	保険健康課
206	介護予防教室（体操等）の開催	25行政区月1回（実態の変化、×行政区○団体）	16行政区月1回（R5.1月末）	➡	24行政区月1回（R6.1月末）	目標見直し	介護予防教室実施団体数に見直す	長寿介護課

(2) 観るスポーツ・支えるスポーツの推進

ア トップスポーツの試合観戦の推進

207	パートナーシップ協定の締結	4チーム	5チーム	➡	5チーム	継続	6チーム（ドラゴンズ追加）	スポーツ課
-----	---------------	------	------	---	------	----	---------------	-------

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
208	Jリーグ親子サッカー観戦	みよし市、豊田市、名古屋市の3市で1000組	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	→	みよし市、豊田市、名古屋市の3市で2,000組	内容見直し	連携事業の拡充（サッカー以外も）	スポーツ課

イ スポーツイベントボランティアの育成

209	スポーツイベントボランティアの登録	60人	12人	→	25人	目標見直し	45人（大学と高校との連携を含めて）	スポーツ課
210	スポーツイベントにおける高校生ボランティアの協力促進	継続的な協力促進を行う	カラーリング交流会、みよしスポーツ祭、レクリエーションスポーツフェスタ、新春みよし市マラソン駅伝大会に協力	→	みよしスポーツ祭、レクリエーションスポーツフェスタ、新春みよし市マラソン駅伝大会に協力	内容見直し	各種スポーツイベントにおける高校生ボランティアの継続的な協力促進	スポーツ課

(3) スポーツ環境の整備と交流の促進

ア スポーツ施設再配置計画及びスポーツ施設大規模改修の推進

211	スポーツ施設の整備	3か所整備	三好池でカヌーコースを用いた行事の実施した。	→	施設利用者が安全に利用できるように、必要な修繕を行った。	目標見直し	施設利用者が安全に利用できるように、必要な修繕を継続	スポーツ課 公園緑地課 協働推進課
-----	-----------	-------	------------------------	---	------------------------------	-------	----------------------------	-------------------------

イ 自然に親しみ、健康づくりのできる公園・スポーツ施設の整備

212	スポーツ施設のニーズに関する調査	アンケート実施	アンケートを実施した。	→	アンケートを実施した。	内容見直し	新たなスポーツ推進計画の策定に伴うアンケート内容の見直し	スポーツ課
213	保田ヶ池公園の拡張整備	拡張整備の実施	公園南側の拡張区域造成と、園路の整備実施	→	公園南側の拡張区域造成と園路の整備実施済み。	内容見直し	- (R5の整備で完了のため)	公園緑地課

ウ スポーツによる青少年の地域間交流の推進

214	みよし市スポーツ少年交流団の派遣	サッカー1団 野球1団 バスケットボール1団	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 バスケットボールチームについては派遣を予定	→	サッカー1団 野球1団	継続	サッカー1団 野球1団 バスケットボール1団	スポーツ課
215	土別市スポーツ少年交流団の受入れ	サッカー1団 野球1団 バスケットボール1団	サッカー1団 野球1団 受入れ予定	→	サッカー1団 野球1団	目標見直し	サッカー1団 野球1団（土別市児童数の減少）	スポーツ課

3.文化活動を活性化する

(1) みよしの伝統文化の保存と継承

ア 歴史民俗資料館展示の充実

作戦⑪

216	資料館と石川家住宅の特徴をいかし、連携した事業の実施	資料館・石川家住宅が連携した事業の拡充	資料館でのひな人形展に合わせ、石川家住宅でもひな人形を展示した。	→	資料館でのひな人形展に合わせ、石川家住宅でもひな人形を展示した。	継続	資料館でのひな人形展に合わせ、石川家住宅でもひな人形を展示。	資料館
-----	----------------------------	---------------------	----------------------------------	---	----------------------------------	----	--------------------------------	-----

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
217	資料館の将来構想の策定	将来構想の策定	資料館在り方検討会を2回開催し、3月末に提言を受ける予定	➡	資料館在り方検討会の提言を今後の資料館の在るべき姿として反映できるよう、内容を分析した。	継続	提言をもとに、資料館に求められる役割や、それを果たすにあたって必要な機能について検討する。	資料館
218	企画展・特別展の開催	年4回の企画展・特別展の開催	春季企画展「大地を探れ! みよしの遺跡・地質調査最前線」、夏季企画展「むしすきおじさんのコレクション」、秋季特別展「西大平藩」、冬季企画展「第41回ひな人形展」を開催した。	➡	春季企画展「猿投寮発見の丘」、夏季企画展「見る・学ぶ・楽しむ昆虫展」、秋季特別展「みよしと戦争」、冬季企画展「第42回ひな人形展」を開催した。	目標見直し（取り組み内容と同じになっているため）	企画展3回を開催	資料館

イ 文化財の保護と活用

219	小学校などへの貸出資料の拡充及び出前授業との連携	貸出資料の拡充及び出前授業との連携	資料館収蔵民具を小学校へ貸出した。	➡	資料館収蔵民具を小学校へ貸出した。	他の出前授業と精査	資料館収蔵民具を小学校へ貸出した。	資料館
220	指定文化財の保護・保存（三好上・三好下山車及び保存庫、資料館本館・木造棟・収蔵庫、酒井家金比羅宮）	害虫などからの保護・保存	三好上・三好下山車及び保存庫、資料館本館・木造棟・収蔵庫、石川家住宅、酒井家金比羅宮の害虫調査を実施した。	➡	資料館本館・木造棟、石川家住宅の害虫調査を実施した。	継続	三好上・三好下山車及び保存庫、資料館本館・木造棟・収蔵庫、石川家住宅、酒井家金比羅宮の害虫調査を実施。	資料館
221	歴史・民俗資料の収集・整理 収蔵資料目録や文化財目録のなどの発行	収集・整理の実施、目録の発行	収蔵資料を整理した。（民具、古文書、出土遺物）	➡	収蔵資料を整理した。（民具、古文書、出土遺物）	継続	収蔵資料を整理。（民具、古文書、出土遺物）	資料館

ウ 郷土芸能の保存と伝承、発展向上のための支援

222	市指定有形民俗文化財 山車保存維持活動への支援	支援の実施	三好下の山車保存活動に補助金を交付した（2月2日時点）。	➡	三好上、三好下の山車保存活動に補助金を交付した。	継続	三好上、三好下の山車保存活動に補助金交付。	資料館
223	無形民俗文化財郷土芸能（お囃子・棒の手）伝承活動への支援	支援の実施	お囃子(3地区)と棒の手伝承活動に補助金を交付した（2月2日時点）。	➡	お囃子(5地区)と棒の手伝承活動に補助金を交付した。	継続	お囃子(7地区)と棒の手伝承活動に補助金を交付。	資料館
224	郷土芸能伝承活動発表会の開催	発表会の開催	郷土芸能伝承活動発表会を9月11日にカネヨシプレイスで開催した。	➡	郷土芸能伝承活動発表会を9月10日にカネヨシプレイスで開催した。	目標の見直し	郷土芸能伝承活動発表会を9月頃にカネヨシプレイスで開催。	資料館

エ 埋蔵文化財の整理と保存

225	埋蔵文化財の活用	展示・研究などで活用	発掘した遺物を研究にて使用した。	➡	発掘した遺物を研究にて使用した。	継続	発掘した遺物を研究にて使用。	資料館
226	学校授業での埋蔵文化財の活用	全小学校での実施	出張授業を6校で実施した。	➡	出張授業を4校で実施した。	継続	出張授業を8校で実施。	資料館
227	市内の開発で失われる遺跡の緊急的な発掘調査	調査の実施	遺跡の試掘、工事立会、発掘を実施	➡	遺跡の試掘、工事立会、発掘を実施した。	内容見直し（業務として当たり	遺跡の試掘、工事立会、発掘を実施。	資料館
228	発掘調査で得た遺物・記録類の整理と報告書の作成	整理・定期的な報告書の刊行	土器の水洗い・乾燥・復元などの実施、写真図面などの整理、報告書の作成を行った。	➡	土器の水洗い・乾燥・復元などの実施、写真図面などの整理、報告書の作成を行った。	内容見直し（業務として当たり前）	土器の水洗い・乾燥・復元などの実施、写真図面などの整理、報告書の作成。	資料館

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
229	黒笹27・90号窯跡・福谷城跡の 保全管理	定期的な環境整備	黒笹27・90号窯跡、 福谷城跡の草刈、福谷城 跡の雑木伐採を行った。	➡	黒笹27・90号窯跡、福 谷城跡の草刈を行った。	継続	黒笹27・90号窯跡、福 谷城跡の草刈。	資料館

オ 石川家住宅の活用

230	建物・庭園などの雰囲気を活かし た、時代が感じられる展示の実施	雰囲気を活かした展示 の実施	石川家住宅で町なかア ートギャラリーを実施し た。	➡	石川家住宅で町なかア ートギャラリーを実施し た。	継続	石川家住宅で町なかア ートギャラリーを実施。	資料館
231	小学校の社会科授業で活用できる冊 子の作成	冊子の作成	小学校来館時に配布する 冊子を作成	➡	小学校来館時に配布する 冊子を作成した。	継続	小学校来館時に配布する 冊子を作成した。	資料館
232	交流の場を創設するイベント事業の 実施	イベント事業の拡充	毎週土・日曜日に講座を 開催した。他に町なか アートギャラリーを開催 した。クイズラリーを3 月に開催予定。	➡	毎週土・日曜日に講座を 開催し、なつまつりや町 なかアートギャラリー、 クイズラリーを開催し た。	継続	毎週土・日曜日に講座を 開催。他になつまつり、 町なかアートギャラ リー、クイズラリーを開 催。	資料館

(2) 市民の読書活動の推進

ア サンライズでの充実した図書館サービスの推進

作戦⑱

233	ティーンズコーナーの整備	12,000冊整備	10,000冊整備	➡	10,000冊整備	継続（冊数の見直し）	10,000冊整備	生涯学習推進課
234	おはなし会の開催	おはなし会の実施 週1回以上	新型コロナウイルス感染 症拡大防止のため中止し た。（～R4.9） 週1回実施した。（R4.10 ～）	➡	おはなし会の実施 週1回以上	継続	おはなし会の実施 週1回以上	生涯学習推進課
235	一般図書の整備 児童書、絵本の整備 視聴覚資料の整備	190,000冊整備 80,000冊整備 9,000点整備	205,000冊整備 76,000冊整備 7,000点整備	➡	210,000冊整備 77,000冊整備 7,000点整備	継続	215,000冊整備 78,000冊整備 7,500点整備	生涯学習推進課
236	SDGs コーナーの設置	前年度を上回る冊数の 整備を継続	年間を通じ常設特集コー ナーでPRした。	➡	年間を通じ常設特集コー ナーでPRした。	継続（目標見直し）	年間を通じ常設特集コー ナーでPRする	生涯学習推進課

イ 読書啓発事業の推進

237	図書館だよりの発行	年6回定期発行	図書館だよりの、じどうし つだよりを隔月で発行し た。	➡	図書館だよりの、じどうし つだよりを隔月で発行し た。	継続	年6回定期発行	生涯学習推進課
238	読書講演会の開催	読書講演会年1回以上 実施	石津ちひろ氏によること ばと絵本に関する講演 会、東直子氏による短歌 と物語に関する講演会を 実施した。	➡	絵本に関する講演会、児 童文学に関する講演会を 実施した。	継続	読書講演会年1回以上実 施	生涯学習推進課
239	定期講座、特別講座の開催	各種講座の実施	近代文学講座、児童文学 講座、絵本講座、親子寄 席、読み聞かせボラン ティア養成講座、ポップ づくりワークショップ、 人形劇を実施した。	➡	近代文学講座、ワーク ショップ、人形劇、寄席 の講座を実施した。	継続	各種講座の実施	生涯学習推進課
240	読書手帳の配布・活用	利用者カードを所持す る中学生以下全員への 配布	利用者カードを所持する 中学生以下全員へ配布し た。	➡	利用者カードを所持する 中学生以下全員へ配布し た。	継続	利用者カードを所持する 中学生以下全員への配布	生涯学習推進課

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
----	--------	----------	------	--	------	-------------	--------------	--

ウ 図書館支援団体の育成

241	ボランティア養成講座の開催	ボランティア養成講座 年1回実施	ボランティア養成講座 を1回実施した。	➡	ボランティア養成講座 を1回実施した。	継続	ボランティア養成講座の 年1回実施	生涯学習推進課
242	ボランティア団体の設立及び支援	ボランティア団体 10団体	読み聞かせ団体6団体、手 作り絵本関連1団体に対す る支援を行った。	➡	読み聞かせ団体6団体、手 作り絵本関連1団体に対す る支援を行った。	継続	ボランティア団体 10団体	生涯学習推進課

(3)本の好きな子の育成

ア 学校図書館教育の推進

243	学校図書館を活用した授業の研究推 進	実践例の共有	市教育研究会を中心に、 各校で取り組み、情報を 共有した。	➡	市教育研究会を中心に、 各校で取り組み、情報を 共有した。	継続	市教育研究会を中心に、 各校で取り組み、情報を 共有、実践する。	学校教育課 (学校担当)
244	学校図書館の蔵書充実	蔵書率の維持と新刊図 書への定期的な更新	蔵書率100% 達成校9校	➡	蔵書率100% 達成校11校	目標見直し (100%の中身)	蔵書率100% 達成校12校	学校教育課 (学校担当)
245	学校図書館司書補助員の配置促進	2小学校に1人 各中学校に1人配置	2小学校に1人 各中学校に1人配置	➡	2小学校に1人 各中学校に1人配置	継続	2小学校に1人 各中学校に1人配置	学校教育課 (学校担当)

イ 児童館での読書活動の推進

246	児童館の蔵書の整備	蔵書の整備	蔵書を整備した	➡	蔵書を整備した	継続	蔵書の整備	こども政策課
247	児童館の団体貸出しの推進	児童館への団体貸出し 回数の増加	中央図書館にて団体貸出 を継続実施中（児童館の 利用実績なし）	➡	中央図書館にて団体貸出 を継続実施中（児童館の 利用実績なし）	継続	児童館への団体貸出し回 数の増加	生涯学習推進課

ウ 学校図書館と市図書館の連携推進

248	一日司書受入れの拡充、職場体験の 実施	児童生徒の受入れの拡 大	学校への団体貸し出し、 学校への配本事業の実 施、学校図書館のボラン ティア等への支援を行っ た。	➡	学校への団体貸し出し、 学校への配本事業の実 施、学校図書館のボラン ティア等への支援を行っ た。	継続	児童生徒の受入れの拡大	生涯学習推進課
249	図書館資料の団体貸出し、学校支援	学校支援体制の充実	学校への団体貸し出し、 学校への配本事業の実 施、学校図書館のボラン ティア等への支援を行っ た。	➡	学校への団体貸し出し、 学校への配本事業の実 施、学校図書館のボラン ティア等への支援を行っ た。	継続	学校支援体制の充実	生涯学習推進課

エ ブックスタート事業の推進

250	ブックスタート事業の推進	ブックスタート事業の 実施	ブックスタート事業を 396件実施した。（R 4.12現在）	➡	ブックスタート事業を実 施し、475冊配布した。	継続	ブックスタート事業を実 施	こども相談課
-----	--------------	------------------	--------------------------------------	---	-----------------------------	----	------------------	--------

(4)文化団体の育成

ア 文化団体への支援

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
251	文化事業（文化展・文化祭）	日程、会場の見直しによる発表機会拡充（カネヨシプレイスで実施）	春の文化展及びみよし市文化祭の開催	→	春の文化展及びみよし市文化祭の開催	継続（目標見直し）	春の文化展及びみよし市文化祭の開催	生涯学習推進課
252	文化事業委託（公募美術展）	新規出品者の獲得	公募美術展（12月6日～11日）を開催した。	→	公募美術展（12月5日～10日）を開催した。	継続（目標見直し）	公募美術展を開催する。	生涯学習推進課
253	みよし市文化協会事業補助金の交付	運営への補助	協会の運営費に対して補助した。	→	協会の運営費に対して補助した。	継続	協会の運営費に対して補助する。	生涯学習推進課
254	生涯学習発表会の開催	生涯学習発表会の開催	生涯学習発表会（作品展示2月22日～3月5日、芸能発表3月4日）を開催した。	→	生涯学習発表会（作品展示2月14日～2月25日、芸能発表2月24日）を開催した。	継続	生涯学習発表会の開催	生涯学習推進課
255	みよし少年少女合唱団運営補助	活動への支援	運営補助金を交付し、活動を支援した。	→	運営補助金を交付し、活動を支援した。	継続	活動への支援	生涯学習推進課
256	みよし音楽祭	幅広い層への参加呼びかけ	合唱団6団体、市内小学校2校が参加した。	→	合唱団9団体、市内小学校2校が参加した。	継続	「みよし音楽祭」に名称変更し、より幅広い分野で発表を行う。	生涯学習推進課

イ サンアートでの文化事業の推進

257	指定管理業務における文化事業（自主事業）の拡充を図る	指定管理料の範囲内の業務実施	指定管理による施設管理業務及び自主文化事業を実施した。	→	指定管理による施設管理業務及び自主文化事業を実施した。	継続	指定管理による施設管理業務及び自主文化事業を実施	生涯学習推進課
-----	----------------------------	----------------	-----------------------------	---	-----------------------------	----	--------------------------	---------

Ⅲ 「ふるさとみよし」を創る市民を育てる

1. ふるさと学習を推進する

(1) 体験的ふるさと学習の推進

ア ふるさと学習の推進

作戦①9

258	副読本「みよし」の改訂	本市の魅力を増やした再編さん実施	副読本「みよし」を活用した体験学習や見学の実施	→	副読本「みよし」を活用した体験学習や見学の実施した。	継続	副読本「みよし」のデジタル化。	学校教育課（学校担当）
259	みよし市の未来を考える授業の推進	実践例の共有	各校で実施した。	→	各校で実施した。	継続	各校で実施する。	学校教育課（学校担当）
260	体験的なふるさと学習の推進	学校間での情報共有	各校で実施した。	→	各校で実施した。	内容見直し	各校で実施する。	学校教育課（学校担当）
261	学芸員による出前授業の実施	実施回数の増加	出張授業を6校で実施した。	→	出張授業を4校で実施した。	目標見直し	出張授業を8校で実施。	資料館
262	教職員に対するふるさと研修の推進	希望教職員に対する実施	初任者研修対象者に対して、副読本「みよし」の配付とともに研修内容に取り入れた。	→	初任者研修対象者に対して、副読本「みよし」（電子版）、みよし市産直マップの配付し、研修内容に取り入れた。	継続	初任者研修対象者に対して、副読本「みよし」、みよし市産直マップなどみよし市に関わる資料等を活用し、研修内容に取り入れる。	学校教育課（学校担当）
263	みよしに関連した生涯学習講座の実施	みよしに関連した講座の実施	地産、地消の特産品をテーマとした講座の開催	→	新春講座で三好丘をテーマとした講座を開催した。	継続	みよしに関連した講座の実施	生涯学習推進課

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
----	--------	----------	------	--	------	-------------	--------------	--

イ みよしの食文化の継承

264	食育推進計画	食育に関する事業 活動数117	食育に関する事業 活動数96	→ 今年度実績の取りまとめ を今年度に行うため、報 告不可（集計のタイミン グが課題）	継続	食育に関する事業活動95 （コロナ前は120）	産業振興課
-----	--------	--------------------	-------------------	---	----	----------------------------	-------

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
265	学校給食での地場産物の活用	愛知県産の割合40.0%	愛知県産の割合37%	➡	愛知県産の割合38.2%	継続	愛知県産の割合 40.0%	給食センター
266	農業体験学習への支援	芋掘り会の実施	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	➡	芋掘り会の実施	継続	芋掘り会の実施	産業振興課

ウ みよしの環境を守る活動の推進

267	自然観察会の実施	年3回開催	5月、7月に開催した。3月は開催予定	➡	5月、7月、3月の計3回開催	継続	年3回開催	生活環境課
268	水生生物調査の実施	年3回開催	台風に伴う河川増水のため中止	➡	9月に2回開催	継続	年3回開催（開催時期が課題）	生活環境課

エ 子どもカヌー体験の推進

269	カヌー教室の開催	年5教室開催	年5教室開催	➡	年5教室開催	継続	カヌー教室の拡充	スポーツ課 学校教育課
270	カヌー出前教室の実施	9小中学校及び学びの森で実施	4小学校で実施	➡	2小学校で実施	目標見直し	9小中学校及び学びの森で実施（学校側の協力が必須となり、この目標でよい見直し）	スポーツ課 学校教育課

2. 人と人との出会いを生み出す

(1) 家庭・地域・学校の連携

ア 学校ボランティアをきっかけとした地域教育力の結集

作戦②⑩

271	地域チーフコーディネーターの配置	各中学校区に1名	モデル校各校2、3にずつ地域コーディネーターを配置した。	➡	全中学校及び2小学校に地域コーディネーターを配置した。	継続	全小中学校に地域コーディネーターを配置する。	学校教育課 （庶務担当）
272	地域コーディネーターの配置	各小中学校	モデル校各校2、3にずつ地域コーディネーターを配置した。	➡	全中学校及び2小学校に地域コーディネーターを配置した。	継続	全小中学校に地域コーディネーターを配置する。	学校教育課 （庶務担当）
273	地域学校協働本部の設置	各中学校区に1か所	モデル校各校2、3にずつ地域コーディネーターを配置した。	➡	全中学校及び2小学校に地域コーディネーターを配置した。	内容見直し	全小中学校に地域コーディネーターを配置する。	学校教育課 （庶務担当）
274	地域コーディネーター育成研修の実施	年3回実施	地域コーディネーター育成研修を実施した（随時）。	➡	県が主催する地域コーディネーター育成研修に参加し、各校でも随時実施した。	内容見直し	県が主催する地域コーディネーター育成研修に参加し、各校でも必要があれば実施。	学校教育課 （庶務担当）
275	学校ボランティア人材バンクの整備	市全体での整備	大学と連携し、市内各小中学校に周知を図った。	➡	大学と連携し、市内各小中学校に周知を図った。	内容見直し	大学と連携し、市内各小中学校に周知を図る。	学校教育課 （学校担当）
276	学校ボランティア制度の拡充	全市的取組	市内各小中学校に周知を図った。	➡	市内各小中学校に周知を図った。	内容見直し	市内各小中学校に周知を図る。	学校教育課 （学校担当）

イ 地域や世代を超えた交流による、地域とともにある学校づくり

277	あいさつ運動の推進	あいさつ月間での強化	各校において、できる範囲でのあいさつ月間やあいさつ運動を実施した。	➡	各校にて、あいさつ月間やあいさつ運動を実施した。	内容見直し	あいさつ月間での強化	学校教育課 （学校担当）
278	地域会議の開催	全中学校区で実施	三好中学校で生徒と語る場を設定し、実施した。	➡	市内中学校で生徒と語る場をもった。	内容見直し	全中学校区で実施を推奨する。	学校教育課 （学校担当）

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
279	世代を超えた交流活動の推進	各校での取組強化	三好中学校で地域住民や地域企業が連携を取って草取りを実施した。	➡	市内中学校3校と小学校1校で、地域の方と一緒に活動を行った。	継続	各校で取り組む内容を検討し実施する。	学校教育課 (学校担当)

ウ 放課後子ども総合プランの推進

280	放課後児童クラブの対象学年拡大	小学校1～6年生	小学校1～6年生	➡	小学校1～6年生	継続	小学校1～6年生	学校教育課 (庶務担当)
281	各校での部活動等の取組	地域部活動を視野に入れて実施	部活動の在り方について、部活動改革検討委員会で検討した。	➡	部活動の在り方について、部活動改革検討委員会で検討した。	継続	地域部活動を視野に入れた部活動改革検討委員会を実施する。	学校教育課 (学校担当)
282	児童厚生員による子どもの見守り	児童館・集会所での実施	児童館・集会所で見守りを実施した	➡	児童館・集会所で見守りを実施した	継続	児童館・集会所での実施	こども政策課

エ 地域人材による部活動の活性化

283	部活動指導員制度の創設	8人	3人	➡	4人配置した	内容見直し	5人配置していく	学校教育課 (学校担当)
284	部活動指導員の研修制度の充実	2回	年間2回実施した。	➡	年間2回実施した。	継続	年間3回実施する。	学校教育課 (学校担当)
285	休日の部活動を地域の活動として実施できる環境整備についての研究	地域の受け皿となる組織や制度設計の完了	部活動改革検討委員会で休日の地域部活動についての検討を継続	➡	部活動改革検討委員会で休日の地域部活動についての検討を実施した	継続	部活動改革検討委員会で休日の地域部活動についての検討を継続する。	学校教育課 (学校担当)
286	部活動外部講師の積極的な活用	必要とする部全てでの講師活用	必要とする部全てで、講師を活用した。	➡	必要とする部全てで、講師を活用した。	継続	必要とする部全てで、講師を活用する。	学校教育課 (学校担当)

オ 家庭・地域・学校の連携による防災学習の推進

287	小中学校への防災出前講座の実施及び学習教材の配布	全小学校での防災出前講座を実施 小中学校に学習教材の配布	全小学校で防災出前講座を実施 小中学校に学習教材の配布	➡	全小学校で防災出前講座を実施 小中学校に学習教材の配布	継続	全小学校で防災出前講座を実施 小中学校に学習教材の配布	防災安全課
288	市防災訓練の実施	防災訓練の拡充による防災知識レベルの向上	市内小学校で行う拠点訓練（年1回）	➡	市内小学校で行う拠点訓練（年1回）	継続	市内小学校で行う拠点訓練（年1回）	防災安全課 学校教育課
289	防災講演会の開催	講演会を開催	講演会を開催	➡	防災講演会を開催	継続	防災講演会を開催	防災安全課
290	防災リーダー養成講座の開催	フォローアップ講座による実践的な内容拡充	フォローアップ講座による実践的な内容拡充	➡	中止	継続	フォローアップ講座による実践的な内容拡充	防災安全課

(2)地域活動の拡充

ア 市民の参画と協働によるまちづくりの推進

291	みよし市ががんばる地域応援補助金の活用	補助事業による地域活動の活性化	R1、R2、R3に採択した8団体に補助金を交付。がんばる地域応援補助事業審査会において行政区の同意を必要としない4事業の採択を決定した。	➡	R2、R3、R4に採択した11団体に補助金を交付。がんばる地域応援補助事業審査会において行政区の同意を必要としない1事業の採択を決定した。	継続	R3、R4、R5に採択した7団体に補助金を交付。がんばる地域応援補助事業審査会を実施。	協働推進課
292	市民活動サポートセンターでの市民活動の活性化	市民活動サポートセンターでの支援	市民活動サポートセンターにおいて団体からの随時の相談サポートを実施した。	➡	市民活動サポートセンターにおいて団体からの随時の相談サポートを実施した。	継続	市民活動サポートセンターにおいて団体からの随時の相談サポートを実施。	協働推進課

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
----	--------	----------	------	--	------	-------------	--------------	--

イ 青少年の健全育成の推進

293	地区青少年健全育成推進協議会等活動費補助の実施	25団体（地区の活動が縮小のため見直し）	地区青少年健全育成推進協議会15団体、スカウト3団体へ補助金を交付した。	➡	地区青少年健全育成推進協議会18団体、スカウト3団体へ補助金を交付した	目標見直し	地区青少年健全育成推進協議会17団体、スカウト3団体	こども政策課
294	少年の主張みよし市大会	小・中12校（市の大会が廃止のため、校内で開催しない学校も）	みよし市大会で各校の代表者12名が発表した。	➡	みよし市大会で各校の代表者12名が発表した	目標見直し	みよし市大会は開催しない	こども政策課
295	青少年補導員合同会議（補導員及び教員）での連携	年2回開催	年2回開催	➡	年2回開催した	継続	年2回開催	こども政策課

ウ 子ども会・ジュニアクラブの育成と組織づくりの推進

296	ジュニアリーダークラブ活動の支援	20人（人数がいらない）	14人	➡	9人	目標見直し	3人	こども政策課
297	みよし市子ども会育成連絡協議会活動への支援	補助金の交付（活動の縮小）	補助金を交付した	➡	補助金を交付した	目標見直し	補助金の交付	こども政策課
298	地区子ども会活動費補助の実施	21団体（活動が縮小）	19団体	➡	15団体	目標見直し	15団体	こども政策課
299	地区ジュニアクラブ活動の支援	26団体（293との関係）	校区ジュニアクラブ1団体へ補助金を交付した。	➡	校区ジュニアクラブ1団体へ補助金を交付した	目標見直し	1団体	こども政策課

エ 障がい者の社会参加の促進

300	障がい者相談支援事業	ニーズに応じた相談事業の委託	市内で障がい福祉サービス事業を実施する6法人に事業委託した。内3法人はくらし・はたらく相談センターに勤務。	➡	市内で障がい福祉サービス事業を実施する7法人に事業委託した。くらし・はたらく相談センターに勤務し、困窮や後見分野と連携することが出来た。	継続	市内で障がい福祉サービス事業を実施する7法人に事業委託した。くらし・はたらく相談センターに勤務し、困窮や後見分野と連携することが出来た。	福祉課
301	障がい者就労支援事業	ニーズに応じた就労事業の委託	市内で障がい福祉サービス事業を実施する1法人に事業委託した。くらし・はたらく相談センターに勤務。	➡	市内で障がい福祉サービス事業を実施する1法人に事業委託。くらし・はたらく相談センターに勤務し、困窮分野と連携することが出来た。	継続	市内で障がい福祉サービス事業を実施する1法人に事業委託。くらし・はたらく相談センターに勤務し、困窮分野と連携することが出来た。	福祉課
302	成年後見支援センター事業	センターの機能の拡充	社会福祉協議会に事業委託。くらし・はたらく相談センターに勤務し、障がいや困窮分野と連携を取ることが出来た。	➡	社会福祉協議会に事業委託。くらし・はたらく相談センターに勤務し、障がいや困窮分野と連携することが出来た。	継続	社会福祉協議会に事業委託。くらし・はたらく相談センターに勤務し、障がいや困窮分野と連携することが出来た。	福祉課

オ NPO活動活性化に対する支援

303	相談窓口の開設	サポートセンター並びに協働推進課に相談員を配置し窓口を開設	協働推進課窓口及び市民活動センター（臨時）において、協働相談を実施した。（37件）R5.1月末現在	➡	協働推進課窓口及び市民活動センター（臨時）において、協働相談を実施した。（31件）	継続	協働推進課窓口及び市民活動センター（臨時）において、協働相談を実施。	協働推進課
-----	---------	-------------------------------	---	---	---	----	------------------------------------	-------

No	主な取り組み	行動目標（R7）	R4実績		R5実績	行動目標（R7）の評価	R6計画(or見直し案)	
304	市民活動サポートセンターの運営	サポートセンターの機能の拡充	登録団体による市民活動室（517人）、印刷作業室（298人）、ミーティングスペース（402人）等の利用。R5.1月末現在	➡	登録団体による市民活動室（754人）、印刷作業室（435人）、ミーティングスペース（443人）等の利用。	継続	登録団体による市民活動室、印刷作業室、ミーティングスペース等の利用を実施。	協働推進課